



日刊 労働千葉

国鉄千葉労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(労働車会館)
電話 (鉄道) 千葉 2935・2936番
(公) 千葉 (22) 7207番

90.2.27 No. 3169.



▲清算事業団の仲間の決意表明。

希望のもてる職場でこそ
安全は守られる。

連
れいわく

「県労連セミナー」
【主催】
「希望の持てる職場でこそ
安全は守られる、これ
は闘いとるものだ。」

頑張ろう。
労働組合ではない、共に

3月総力決起にむけ

スト態勢をさらさうち固めよう

中野委員長
あいさつ

労働組合の存在かけ

首切り反対を座らうのは

労働組合の義務

JRは、以前のルーマニアと同じ、JR総連革体制打倒に決起する。アは秘密警察そのものだとキッパリと宣言した。
「という怒りの声が満ち

「職場の中では『今いる。事業団闘争と結びしJRとJR総連結託体制打倒に決起する。』とキッパリと宣言した。

二八〇名の大結集となり熱気あふれる中二・三月決戦勝利にむけて決意をうち固めた。

二・二二 総決起集会は、二月の課題は全て二月決戦過程に繰り延べされた。態勢をさらにうち固められた。

社会党・市川
県議団長

「闘いを忘れた者の多い中不屈に闘う皆さんを支え、本山労組、県交運・遠山持・支援する。いざといふとき聞えない労組は、

労働組合ではない、共に

頑張ろう。」

【主催】
清算事業団
公判
・3月5日
10:30
・千葉地裁

当面のスケジュール

その他、動労総連合、争団連からの挨拶と全金を打ち碎き反対、懸案定を打ち碎き反対、懸案要求の前進を闘いとする。

二、強制配転の現状固定を打ち碎き反対、懸案要求の前進を闘いとする。

三、諸悪の根源=当局と革マル結託体制を打倒する。

一、十二名の仲間のハンドル、ハンマーをとりもどす。

スト態勢は、きずかれた。油断せずあらゆる反動を突きぬけ目標は明確にし闘う。

ドタンバの決戦情勢のなか勤務の都合以外の全員が参加し決意を表明。林支部長は、「事業団」というと北海道、九州の

ことと思われてきたが二波のストで本州事業団問題を焦点化できた。何年かかるうと頑張る。」と

あと40日!
そして、何年かがかかる

三年前のショック!
三年前の耻辱忘れない



90年代の勝利へ、新たな10年を切りひらく!

②新しい仲間の登場は次回へ